



業務用製品シリーズ

土壌改良向け特殊肥料
神奈川県第21-26号

バイケミックジャパン株式会社

ガードランド GuardLand

植物の健全生育・害虫対策のため、土壌環境の改良に大きな効果を示します。

製品概要

- ◇主成分…ニンニクから抽出したアリシン（アリリン、酵素のアリナーゼ、アミノ酸を含む）
…セイヨウユキヤナギやセイヨウナツユキソウから抽出した天然サリチル酸

成分中の窒素・りん酸・カリが生育を促進し、アリシン由来の有機硫黄化合物やサリチル酸が、土壌灌注や散布によって、地中深く潜伏し出現する線虫やその他の外敵が活動しにくい土壌環境を作り出します。

適用・使用量

（施用方法）

原液を水で希釈し、植え穴あるいは根圏に浸透するよう土壌表面から散布、あるいは灌注して下さい。
* 植物の地上部へ噴霧しても効果を示します。

標準的な施用法

反当たり約200cc～300ccの原液を水で希釈し灌注して下さい。
①植え付け前に植え穴へ1回
②その後1週間か2週間に1回根圏へ施用し、上限を5回として下さい。

根の生育を急ぐ場合

初回のみ、反当たり約1,000～1,200ccの原液を水で希釈して施用します。
その後、状況にもよりますが約500ccの原液を同様に希釈して1週間か2週間に1回施用し、これを2～3回繰り返して下さい。

* 希釈水量は最低でも、反当たり50リッターとして下さい。

《使用上のご注意》

- 1) ガードランドは農薬ではありません。
- 2) 飲み物ではありません。飲まないで下さい。
- 3) 食べ物ではありません。食べないで下さい。
- 4) 目に入った場合は、すぐに流水で洗って下さい。
- 5) このパンフレットに記載されている施用量は、推奨値です。栽培環境や天候また植物の生育状態に応じて、お客様ご自身で施用量あるいは施用回数を調整してご使用下さい。
- 5) 肥料及び農薬との混合は、推奨しておりません。

濃縮液状製品（1リッターボトル）
原料原産地：英国及び南アフリカ

主な施用作物

* トマト
* キュウリ
* スイカ
* メロン
* ニンジン

窒素・りん酸・カリによる生育促進、根の抵抗性向上
その他成分による土壌環境改善

* 根を育てる！

トマト（左下）

スイカ（右下）



ガードランドを施用する前に線虫によって被害を受けた根

未処理のスイカの根

ガードランドを土壌に施用した後発生した根

ガードランドを施用した土壌で栽培し、線虫の被害を受けていない健康なトマトの根

製造元 : OMEX AGRIFLUIDS LTD. SADDLEBOW ROAD KING'S LYNN NORFOLK PE34 3JA
輸入発売元 : バイケミックジャパン株式会社
（販売店）

ニンニク抽出エキスと樹枝エキスで根づくり

ガードランド

根が強く育ち樹勢を高めます
生育期間中の追肥施用はもちろんOK

つるむらさき栽培でガードランドを
播種前・播種後・生育中の3回使用した圃場

つるむらさき栽培で
ネコブセンチュウ対策資材を使用した圃場

ガードランドは特殊肥料ですので農薬の使用回数としてカウントされません。

大葉における使用報告
(豊川市大葉生産者圃場にて)

2010年9月にネコブセンチュウが
多発している圃場にて、
生育の改善の為に使用している
椿種搾りかすとの比較使用を行う。
約1ヶ月後に観察したところ、
比較して同等以上の結果を得る。

ただ今後も発病しやすい状況になってくるが、
元肥でのみ入れる“椿種搾りかす”と比較し
定期的に灌水と同時に流しこめるガードランドは
優位性が高いとの評価を得る。
最終的には追加で使用を行い、
発病はしたものの想定よりも
良好な結果で終わることが
出来たとの報告を得る。

植え付け時の線虫薬品処理後、
その効果が薄れても、
ガードランドを土壌中へ
継続的に施用することで
**線虫などに負けない
根圏・土壌環境を保ちます！**

液状製品・灌水チューブで施用できます。
肥料・農薬等と混合できます。